

(様式①)

## 事業計画書目次

[教育委員会事務局]

15款4項2目

(単位：千円)

計画書頁	事業名	令和5年度		令和4年度		増△減(5-4)		新規・拡充
		事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	
1	高等学校 学校運営振興費	307,765	74,713	334,862	75,375	△ 27,097	△ 662	
2	小破修繕(高等学校)	20,505	20,505	20,505	20,505	0	0	
3	校地整備用小破修繕(高等学校)	1,478	1,478	1,478	1,478	0	0	
	学校施設における感染症対策教育環境向上事業	0	0	23,400	11,700	△ 23,400	△ 11,700	
	計	329,748	96,696	380,245	109,058	△ 50,497	△ 12,362	

# 令和 5 年度 事業計画書

事業局課	教育委員会事務局	総務課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	1
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費	<input checked="" type="checkbox"/> その他	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	前年度事業名称	高等学校 学校運営振興費
歳出予算科目	一般会計	15 款	4 項	2 目	枝番号	1	前年度事業名称
事業名称	高等学校 学校運営振興費				政策番号	5	政策指標
					施策番号	2	施策指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	寄附金	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	307,765	8,500	53	5,000	219,499		74,713
補助事業 単独事業							0
令和4年度	334,862	18,483	68	21,208	219,728		75,375
増△減	△ 27,097	△ 9,983	△ 15	△ 16,208	△ 229	0	△ 662

歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予 事業費	284,546	283,079	285,015	307,765	307,765	307,765
算 市債+一般財源	57,209	57,209	59,185	74,713	74,713	74,713
決 事業費	251,809	267,750	278,807			
算 市債+一般財源	34,719	51,768	43,701			

事業概要	横浜市立高等学校に必要な教材等の整備を行い、教育内容の充実を図ります。							
事業開始年度	-							
根拠法令・方針決裁等	学校教育法							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	教育活動に必要な経費を計上することにより、横浜の教育を支えます。 各学校の予算について配当を行うことにより、学校長の権限と責任の下、一定の範囲内で自由に予算を使うことができ、各学校の特色を活かした自主的・主体的な学校運営が可能になります。							
根拠・データ等	事業指標を参照。							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
学校数	単位	目標	11	11	11	11	-	-
	校	実績	11	11				
学級数	単位	目標	222	222	222	222	-	-
	級	実績	222	222				
在学者数	単位	目標	7,778	7,685	7,663	7,940	-	-
	人	実績	7,778	7,685				
事業スケジュール	4月：予算配当 6月末・2月末：流用							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	高等学校 学校運営振興費 (学校配当)	217,615	253,788	▲ 36,173
②	高等学校 学校運営振興費 (局執行)	90,150	81,074	9,076	CALLシステムのリース期間増による増
	細事業合計	307,765	334,862	▲ 27,097	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	経理
	片山 久也	広瀬 貴生	高橋 綾音

# 令和 5 年度 事業計画書

事業局課	教育委員会事務局	教育施設課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 施設等整備費 <input type="checkbox"/> その他					
歳出予算科目	一般会計	15 款	4 項	2 目	枝番号	2
事業名称	小破修繕（高等学校）			政策番号	6	政策指標
					施策番号	3
						施策指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸取入		市債	一般財源
令和5年度	20,505						20,505
補助事業 単独事業							0
令和4年度	20,505						20,505
増△減	0	0	0	0	0	0	0

歳出		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予 算	事業費	18,070	18,070	18,707	20,505	20,505	20,505
	市債＋一般財源	18,070	18,070	18,707	20,505	20,505	20,505
決 算	事業費	17,957	15,838	15,799			
	市債＋一般財源	17,957	15,838	15,799			

事業概要	学校建築物・建築設備に対する比較的小規模な修繕を行います。							
事業開始年度								
根拠法令・方針決裁等								
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<p>①学校運営に重要な生徒や職員の安全で健康的な学校生活を常時維持するため、建物やそれに付帯する設備に対する適正な運用が必要で、しかし学校多様化や設備の老朽化で破損や設備の小規模な改修等が多発しておりその対応が必要不可欠です。</p> <p>②普通教室・特別教室・管理諸室及び屋内運動場の建物やそれらに付帯する設備で、比較的小規模の小さな破損を配当予算で緊急修理をすることにより生徒の傷害事故等を未然に防ぎます。</p>							
根拠・データ等	<p>学校数 10校            全日制：桜丘、金沢、南、東、みなと総合、横浜サイエンスフロンティア            定時制：横浜総合            併 置：戸塚（全日・定時）、横浜商業（全日・別科）</p> <p>※ 戸塚高校定時制は全日と同じ校舎のため校数から除き、横浜商業高校別科は校舎が別のため含む</p>							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
小破修繕 (高等学校)	単位	目標	9	9	10	10	10	10
	校	実績	9.0	9.0				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	年間を通じて、比較的小規模な修繕を行う							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	小破修繕（高等学校）	20,505	20,505	0	
	細事業合計	20,505	20,505	0		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	奥村 誠	係長	佐藤 彰	管理	高澤 哲也	係
--------------------	----	------	----	------	----	-------	---

# 令和 5 年度 事業計画書

事業局課	教育委員会事務局	教育施設課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 施設等整備費	<input type="checkbox"/> その他					
歳出予算科目	一般会計	15	款	4	項	2	目
事業名称	校地整備用小破修繕 (高等学校)			政策番号	6	政策指標	3
						前年度事業名称	校地整備用小破修繕 (高等学校)
							施策指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸取入	市債	一般財源	
令和5年度	1,478					1,478	
補助事業 単独事業	1,478					0	
令和4年度	1,478					1,478	
増△減	0	0	0	0	0	0	

歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予 事業費	581	581	1,330	1,478	1,478	1,478
算 市債+一般財源	581	581	1,330	1,478	1,478	1,478
決 事業費	1,023	1,396	1,534			
算 市債+一般財源	1,023	1,396	1,534			

事業概要	校庭及び校庭関連施設等修繕							
事業開始年度	平成13年度							
根拠法令・方針決裁等	市長の管理執行する教育事務等についての教育長の補助執行に関する規程、横浜市契約事務委任規則							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	スプリンクラー、校庭遊具、防砂ネットなど校庭及び校庭関連施設の緊急な修繕などを実施することにより、事故等を未然に防ぎ、安心安全な環境を維持します。							
根拠・データ等	学校数 10校 ※戸塚定時制を除く							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
校地整備用小破修繕 (高等学校)	単位	目標	9	9	9	10	10	10
	校	実績	9	9				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	年間を通じて、比較的小規模な修繕を行う。							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	校地整備用小破修繕 (高等学校)	1,478	1,478	0	
	細事業合計	1,478	1,478	0		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	奥村 誠	係長	長谷川 友昭	係	坂田 圭
--------------------	----	------	----	--------	---	------